

報道関係各位（計2枚）

2023年12月14日
株式会社インフォマート

インフォマート、紙やPDF等様々な形式で受け取る請求書を データ化するサービス「BP Storage for 請求書」の提供を開始 企業の請求書業務完全デジタル化をサポート

デジタルの力であらゆる業務を効率化する株式会社インフォマート（本社：東京都港区 代表取締役社長：中島 健、以下「当社」）は、紙やPDF等、様々な形式で受け取る請求書をAI OCRでデータ化するサービス「BP Storage for 請求書」の提供を2023年12月13日（水）より開始したことをお知らせします。（※1）

（※1）「BP Storage for 請求書」は、株式会社invox（本社：東京都新宿区 代表取締役：横井 朗、以下「invox」）が開発・提供する「invox受取請求書」と同内容のサービスとなります。



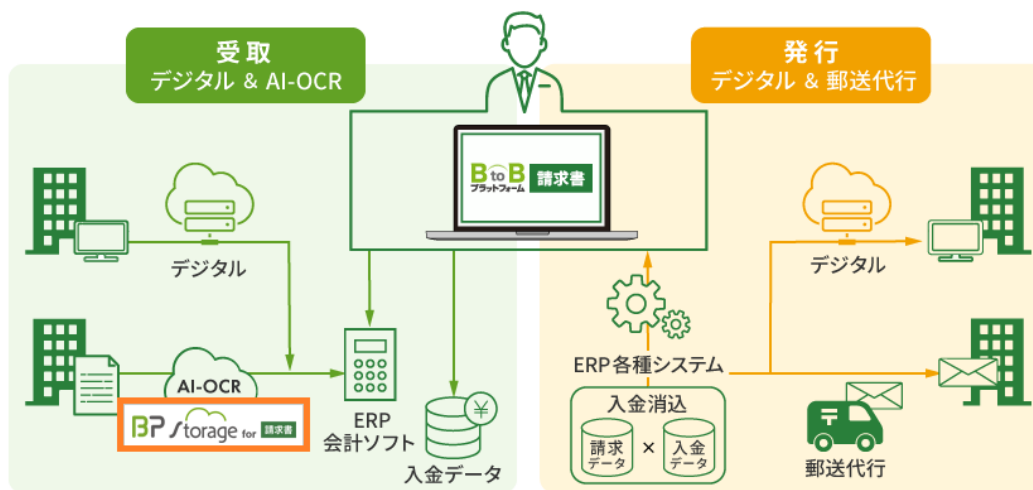
■ 「BtoBプラットフォーム 請求書」と「BP Storage for 請求書」で請求書業務の完全デジタル化をサポート

invoxが開発・提供する「invox受取請求書」は、取引先から紙やPDFで届く請求書をAI OCRとオペレータがデータ化し、支払い・計上業務を自動化する請求書受領サービスです。

当社はかねてより、「invox受取請求書」を「外部連携サービス invox」の名称で提供しておりましたが、当社の請求書クラウドサービス「BtoBプラットフォーム 請求書」をはじめとしたサービスとの連携強化やサポート体制の強化を目的に、invoxの協力の下、「invox受取請求書」と同内容のサービス「BP Storage for 請求書」の提供を開始する運びとなりました。（※2）

これにより、今年10月に開始したインボイス制度や、電子取引の電子データ保存が求められる電子帳簿保存法等の法令対応スピードを加速できます。

さらに、当社が提供する請求書クラウドサービス「BtoBプラットフォーム 請求書」と「BP Storage for 請求書」をセットで活用することによって、ユーザーの請求書業務完全デジタル化の実現をサポートしてまいります。



サービス利用イメージ

■ 「BP Storage for 請求書」について



「BP Storage for 請求書」は、PDFや紙といったあらゆる形式の請求書をAI OCRでデータ化する請求書受領サービスです。請求書をメール添付のPDFや電子インボイスで受け取る場合は自動で取り込み、紙で受け取る場合はスキャンをするだけで、振込・仕訳データを生成します。99.9%以上（※3）のデータ化精度で、請求書の受け取りから支払い、計上業務を自動化します。

URL：<https://www.infomart.co.jp/bp-storageforseikyu/index.asp>

（※2）データ作成等は、引き続きinvoxxが行います。

（※3）精度重視のオペレータ確認ありとスピード重視のオペレータ確認なし（AI OCRのみ）を選択でき、オペレータ確認ありのデータ化精度。

■ インフォマートについて

会社名：株式会社インフォマート（東証プライム市場：2492）

代表者：代表取締役社長 中島 健

本社所在地：東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階

設立：1998年2月13日

資本金：32億1,251万円（2023年9月末現在）

事業内容：BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営

従業員数：791名（2023年9月末現在）

URL：<https://corp.infomart.co.jp/>

【 本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先 】

株式会社インフォマート（広報部：矢内・滝澤・亀田・盛）

TEL：03-6681-0632 / E-mail：im-pr@infomart.co.jp

